

特59

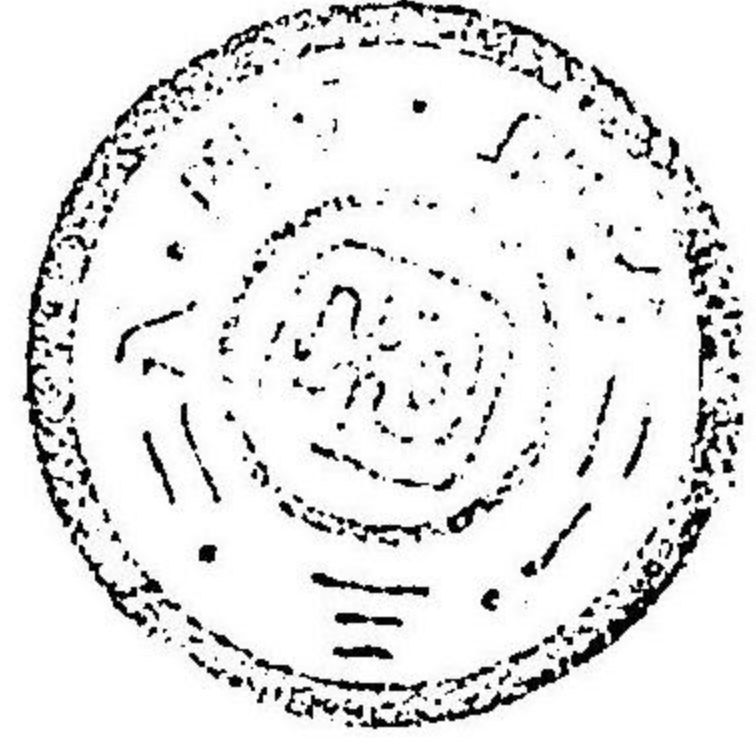
920

賴光一代記





頼光公の長子
満仲公の長子
少天曆八年
七月廿四日誕生
初名を美女丸と
号終將軍と成



No 9344



渡辺綱の頼光の
四天王も主命
不依て羅生門
不金札と建て
帰らんとする時
悪風を来り
綱のあしがき
る綱へその腕を
伐りて帰らばる

渡
辺
綱







頼光の御殿へ毎
夜化物があらはれ
頼光公さるるも
是もつづの土物の
まじりて四天王
のめんかおあま
いりし土もまた
あひる



五

保昌

李武



金時

渡辺綱

四



鬼童丸



市原野の鬼童丸
 としふ別紙あり
 衛壽保輔と
 心をあやせ共
 頼光をよそへ
 ねりう四天王
 ゆぐそのかた
 家ぞたつぬい
 ちり





頼光主従大江山
 の酒吞童子を退
 治せんといふまゝ
 らひて戦ふとらえ
 られし母家の女
 せもどちのいへ
 かゝり四天王の
 ゆゑを考へて
 京都子えりけし
 縁あふたつる

金時

保昌

頼光



頼光公の二世の勲功の
 数多く寛永年中此の
 のまゝに仕立られたる多田
 のまゝに仕立られたる

切附本	の	法流	の	奉
注集	奉	の	子代	奉
五引	奉	の	大要	奉
か	奉	の	小要	奉
目録	奉	の	目録	奉

明治廿一年二月五日印刷
 同作印年三月廿三日出版
 兼發行者 浅草区瓦町二番地 森本順三郎

